合格者・保証人の皆様

―授業等で使用するパーソナルコンピュータ (PC) の必携について―

合格おめでとうございます。

本学では、ウィズコロナ、アフターコロナという社会状況に代表されるパラダイムシフト、変化する時代に対応できる人材を輩出すべく、教育改革に取り組んでいます。

時代への対応には、社会的活動において標準ツールとなっているパーソナルコンピュータ (PC) を学修やコミュニケーションに活用できる能力が必須となっています。本学でも教育改革の一環として、専門教育の充実に加え、専門的知識技能を活かし実社会で活躍する力を育成するための教育展開を推進しており、その一つとして、データサイエンス科目を必修とし、AI 社会で活躍するための「データ・リテラシー」の向上を目指します。その他にも様々な講義科目、実習、ワークショップ、インターンシップなど実践科目においても PC を道具として使いこなし、情報収集力と表現力を高めていただく学びを展開します。そのため、学生の皆さんには、個々に PC をご用意いただき、必携とさせていただきます。入学時までに大学への持ち運びを想定した PC のご準備をお願いします。主な使用目途や推奨する仕様・機能の概要は次のとおりです。

※ 本学では、入学者全員に Microsoft 社の Microsoft365 のアカウントを発行します(在学時のみ無料で使用可能)。Microsoft365 では、Word、Excel、PowerPoint 等のソフトの活用及び OneDrive でのデータの保存が可能です (Microsoft Office の購入は不要です)。また、無料で使える学内用 Wi-Fi のアカウントも発行します。

必要な性能、機能

◆PC の主な使用目途:

- ・大学ポータルサイト「T-Po(ティーポ)」による履修登録やお知らせ・個別連絡など情報へのアクセス
- ・LMS(Learning Management System)「UR-note」による授業課題・フィードバックの授受
- ・Word、Excel、PowerPoint 等を使用した論文・レポート作成、データ分析、プレゼン資料作成
- ・授業資料として提供・指定される文献・記事・画像・動画等の資料の検索・閲覧・視聴 等

◆推奨する仕様・機能:

- ・大学への持ち運び及び教室での活用を考慮した携帯可能なノート型 PC
- ・携帯性・操作性の観点から、画面サイズ 10 インチ以上、目安は重量 1.5 kg以下
- ・OS: Windows 10 以上 ※「表現学部」の学生は、Mac OS を推奨
- ・メモリ:8GB以上 ※「メディア表現学科 放送・映像メディアコース」に入学する学生は、16GB以上
- ・汎用的なプロジェクタへの接続ポート、マウス・キーボードが使用可能であること
- ※ Chromebook の PC・タブレットや iPad 等のタブレットは、Microsoft365 の機能が制限されるため、 課題の作成ができませんのでご注意ください。

今後、本学の事業法人より、推奨 PC をご紹介する準備をしています。準備が整い次第、改めてご案内します。

大正大学事業法人

株式会社ティー・マップ

TEL: 03-5907-3971<平日 10:00~17:00>